

奈良文化女子短期大学 保幼小連携ワーキンググループ  
第 11 回合同研究会議事録

1. 日 時： 平成 22 年 2 月 20 日（土） 11:00～12:30
2. 場 所： 奈良文化女子短期大学 402 教室（本館 4 階）
3. 参加者： 30 名 （WGメンバー欠席者：石田(秀)、池田）
4. 内 容：

- (1) 「育ちと学びをつなぐカリキュラム（保幼小接続期）」の作成  
\* 保育所・幼稚園教育をふまえた幼稚園・保育園卒園前案検討 2  
小学校入学前 2 週分を領域別・観点別を検討する

この時期の

- ・子どもに自信を持たせて小学校に育ちをつなげる
- ・幼稚園教育要領に則り展開する
- ・小学校への期待を膨らませる
- ・保護者の不安を解消する

\*年間のスパンで検討  
活動（パート I～3）

- ①給食体験
- ②体育館
- ③運動場
- ④飼育室
- ⑤ .
- .
- .

小学校のねらいを加味した  
交流

就学前体験  
1 日入学

= 説明会 \*適切な時期はいつか  
(学校としての受け入れ体制)

- ・教科コーナー  
先生役・案内役（体・国・生活・音）
- ・給食スタイル
- ・朝の会（自然への気づき）
- ・学習準備（基本的な生活習慣）\*保護者参観も検討
- ・帰りの会（

この時期に体験したい（させたい）こと

- ・年長児の翌日からの主体的活動に発展していく（体験したことによってイメージが広がる）  
学校ごっこ、先生に・・・、●●したい etc
- ・「ねらい」を設定する際に考慮する  
支えてくれた人への感謝の気持ち  
出来るようになった自分を確認する
- ・成長を可視化できる素材（作品）の作成の時期とする \*3 月に自分の顔を描き、  
4 月入学直後にも描く意味はあるか
- ・自分の思いを録音したり、入学への期待を描くなど表現の質の検討

具体的な週案検討（次回課題）

5. 次回の予定  
3 月 20 日（土） 11:00～12:30